

高崎市民憲章

た 楽しく明るいふれあいのまち
 か 快適で緑ゆたかなまち
 さ 産業の活力あふれるまち
 き 教育と文化を大切にすまち
 し 幸せがみんなに広がるまち

生涯学習 たかさき

〈発行〉

高崎市生涯学習推進本部

担当：社会教育課

〒370-8501 高崎市高松町 35 番地 1

電話 (027) 321-1295

E-mail : ky-shakyou@city.takasaki.gunma.jp

<http://www.takasaki.manabi365.net/>

子育てスキルアップ講座

本講座は、子育て中の保護者やご家族が、育児に関する学習機会をもち、専門的な知識や技能を学びながら、子育てに生かしていただくことを目的としています。

令和4年11月26日(土)には、医療法人唯愛会「桐の木クリニック」院長有賀道生氏を講師にお迎えし、「子育てこんなときどうすると いいの?」と題してご講演いただきました。

講師がよく受ける質問内容について、「いきなり回答します」という形で、講演会が始まりました。有賀先生の具体的な事例や対処方法、わかりやすい言葉とイメージしやすい例えを示しながらの講演で、参加者は熱心に耳を傾けメモを取るなど、充実した2時間を過ごしました。

精神科医として、また5人のお子さんの父としてのお話は、大変説得力があり、これからの子育てに生かせる内容でした。



【参加者の感想】

○「過干渉」「無視」について、どちらかと言えば過干渉になりがちなので、気をつけないといけないと感じました。頭の疲労について今まで考えたことがなかったので、勉強になりました。有賀先生の「例え」が上手でわかりやすく面白く聞くことができました。

○有賀先生の話は、なるほどと思うことが多く、聞き終わると元気になります。考え方を少し変えるだけで、自分も子どもも楽になれると実感できることが多いです。

思いやりをもった社会を作るための市民研修会

この研修会は、地域社会の指導的立場にある人が、あらためて人権問題についての理解を深め、高崎市で制定した人権尊重都市宣言の精神の浸透に寄与していただく目的で毎年行っています。今年も令和5年1月26日(木)に市民活動センター・ソシアスで、一般社団法人J-CAPTAから3人のトレーナーをお招きして開催しました。

子ども達が、今どんな不安や悩みを抱えているか考えることから始まり、いじめや性暴力の場面をロールプレイで示していただきながら、子ども自身がどのように対処するのか、また、家庭や地域の大人が「安心・自信・自由」の子どもの権利を守るために、できることなどを学びました。未来の宝である子ども達が、安心して「ここに居ていいんだ」と思えるような環境づくりや大人の聴く力の大切さを深く考えさせられた研修会となりました。

【参加者の感想】

○今日の学びをこれからの地域支援につなげていきたいと思えます。とにかく安心感を与えること。そんな環境づくりができるといい。

○子どもが3人います。ついつい否定的な言葉や兄弟を比べたりしてしまいましたが、子ども達の権利をもう一度心に留め接していきたいと思いました。



優良公民館 文部科学大臣表彰・県教育委員会表彰 受賞

優良公民館表彰は、特に事業内容・方法などに工夫をこらし、地域の生活文化の向上や、学習活動に大きく貢献した公民館を、表彰するものです。

令和4年度の文部科学大臣表彰は佐野公民館が、県教育委員会表彰は北部公民館が受賞しました。

文部科学大臣表彰を受賞した佐野公民館は、NPO や地域の諸団体と協働し、地域課題解決のため子育て支援に継続して取り組むことで、地域の子育て世代のニーズに応えています。

地域人材を積極的に活用し、子どもの体験活動から保護者の悩みごと相談まで幅広く展開することで、子育て世代が安心して来館できる雰囲気づくりにつながり、さらに、地域住民の新たなつながりや活動を生み出しており、公民館が地域の拠点としての役割を果たしています。



子どもの体験活動の充実（さの公民館であそびや）



交流を図りながら野菜を販売（北部の野菜直売会）

県教育委員会表彰を受賞した北部公民館は、地域人材の活用や、地域課題や住民ニーズを取り入れた講座の実施により、多くの地域住民にとって公民館が学びのきっかけとなり、学びが地域の活動へつながるよう取り組んでいます。

特に、「北部の野菜直売会」では、公民館のコーディネートにより地域住民と大学生が同じ目的に向けて共に学び合い、連携・協働して地域での活動に取り組むことで、世代を超えた交流や新たな活動が生まれ、地域の活性化へとつながっています。



高崎市歌

高崎市歌は、昭和36年（1961年）に市制60周年を記念して制定しました。明るく、すがすがしい高崎市歌は、多くの市民に歌い継がれています。

高崎市歌のCDやテープは、社会教育課で希望者に無料で配布しています。その他にも、いつでも使えるように市のホームページに高崎市歌の音楽データや歌詞を掲載していますので、ぜひご活用ください。

高崎市歌

あかるく ♩=108

黒崎頼厚 作詞
塚田佳男 作曲

ひー に は ゆー る かんの んやまに あー
おぐー もの ひかり とが あー さ
けんせつ の きぼう を かかげ こぞり たつ しみんぞ れー
ち も えー さかる いがき あらたー に わが
たかさき し いさ やー になわん

※ 詞……（岡田刀水 補筆） 旋律……補筆及び作典（麻 敏雄・阿部 暁）

まなびネットたかさきをリニューアルしました

◆スマートフォンの表示に対応し、操作性や見易さが向上しました。

スマートフォンとパソコンで表示が変わり、閲覧しやすくなりました。

◆お知らせや講座、公民館サークルなどが、絞り込み機能により調べやすくなりました。

◆その他、イベントカレンダーなど便利な機能が追加されました。

「高崎学検定」 —高崎を知り、高崎を愛し、高崎を創る—

第10回「高崎学博士」「高崎学の達人」誕生

第10回高崎学検定は令和4年10月22日（土）に行われ、84人が受検し新たに4人の「高崎学博士」と6人の「高崎学の達人」が誕生しました。「高崎学の達人」は優秀者に3回なると☆1つ、以後優秀者になるごとに☆の数が増えていきます。今回新たに「高崎学の達人」になった方は1人、☆の数が増えた達人は5人でした。

今後も「高崎学検定講座」をはじめ、検定で出題された場所を巡る「高崎散歩」などの事業を実施します。こうした学習の機会をきっかけとし、ぜひ「高崎学検定」に挑戦してください。



第10回高崎学博士によるシンポジウム



高崎散歩の様子

「高崎学検定講座」 ～学びたい気持ちを応援します～

市民活動センター・ソシアスでは、「高崎学検定」を広く市民の皆様に応えようと、生涯学習活動を支援することを目的に、「高崎学検定講座」を実施しています。令和4年度は下記の4講座を実施しました。

講座の様子



実施日	講座名	講師名
R4.6.9(木)・18(土)	西上州の鎌倉道と北条氏	山本 隆志氏
R4.7.10(日)・23(土)	埴輪は語る	若狭 徹氏
R4.9.10(土)	獅子舞という名の民俗芸能	田口 正美氏
R5.3.3(金)	羽鳥一紅と高崎の文人 -天明浅間焼け 240年によせて-	中村 茂氏

このページに関するお問合せは、下記までお願いします。

市民活動センター・ソシアス TEL 027-329-7114